

# 防災訓練

## ○地震に備えた防災訓練 「令和5年前橋シェイクアウト」開催



防災危機管理課では、地震対応型の避難訓練「令和5年前橋シェイクアウト」を11月2日(木)午前10時に実施します。訓練の時間は約2分間です。

シェイクアウト訓練とは、防災ラジオ、防災行政無線、まえばしCITYエフエム(84.5MHz)から放送される訓練用の緊急地震速報の音声に合わせ、「①姿勢を低くし、②頭を守り、③動かない」の3つの安全確保行動をとる、誰でもその場でできる訓練です。全市で行う訓練になりますので、たくさんの市民の皆さんの訓練参加をお願いします。  
【お問合せ】防災危機管理課 Tel.898-5935

## 人権標語

小学校児童の標語をご紹介します。

- いじめだめ 大事にしよう 思いやり  
小池 莉詩(粕川小3年)
- やさしくね ひとりひとりを 大切に  
松村 桃愛(粕川小3年)
- ふわふわ言葉 やさしいいい方 うれしいな  
鎌塚 陽菜(月田小3年)

※学年は令和4年度時です。(敬称略)

## 前橋市立図書館 粕川分館だより

### 今月の新刊ご案内 《一般書》

- 聞くこと、話すこと。(尹雄大) ●イラストでわかるシーン別発達障害の人にはこう見えている(吉濱ツトム) ●即実践!即効果!節約のプロがおしえる家計防衛術100(和田由貴) ●泥酔文士(西川清史) ●文庫の読書(荒川洋治) ●大河の剣7(稲葉稔) ●ちびねこ亭の思い出ごはん7(高橋由太) ●天下無双の型破り(幡大介) ●祝福(高原英理) ●この夏の星を見る(辻村深月)

### 【おひさまクラブによる読み聞かせのお知らせ】

- 10月7日(土)午前10時30分~
- 11月4日(土)午前10時30分~

市立図書館粕川分館 ☎027(285)3312

○開館時間 <平日> 午前10時~午後6時 <土日祝> 午前10時~午後5時

### 《児童書・絵本》

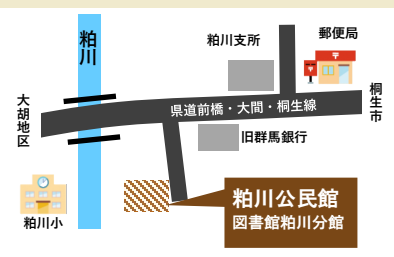
- りょこうのおばけずかん(齊藤洋) ●かいつゾロリいきなり王さまになる?(原ゆたか) ●キャベたまたんていとうめいにんげんをつかまえる!(三田村信行) ●ナナのバッグのメタモルフォーゼ(あんびるやすこ) ●はりねずみのルーチカ12(かんのゆうこ) ●おうちをみせて(ももろ) ●かっぱまきください!!(まつながもえ) ●きょうりゅうゆうえんち(やましたこうへい) ●ノラネコぐんだんまだまださがしえブック(工藤ノリコ) ●パーバパパとゆかいなかぞく(アリス・テイラー)

### 休館日

- 10/5(木)・12(木)・19(木)・26(木)
- 11/2(木)・9(木)・16(木)・24(金)・30(木)

■発行日 令和5年10月1日発行  
 ■編集発行 粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4  
 TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063

ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>  
 → 公民館 → 粕川公民館



粕川地区の人口と世帯  
 人口 10,183人  
 男 5,087人  
 女 5,096人  
 世帯数 4,310世帯  
 (令和5年8月末現在)

# 粕川

## 地区体育行事

### ○「第54回 粕川地区駅伝競走大会」4年ぶり開催!

爽やかな秋空の下、11月19日(日)に粕川地区恒例の駅伝競走大会を開催します。

今回4年ぶりの開催にあたりコース変更を行いました。粕川中学校校庭をスタート・中継所・ゴールとした周回コースで競います。ランナーの懸命な走りに沿道から多くの声援をお願いいたします。

なお、詳細は回覧「駅伝競走大会開催チラシ」をご覧ください。

主催 粕川体育協会  
粕川地区子ども会育成団体連絡協議会



## 公民館講座「ものづくり教室」

### ○「布で作る絵本」講座 参加者募集!

カワイイ布絵本作りにチャレンジしてみませんか?  
テーマを決めて制作します。(3回連続講座)

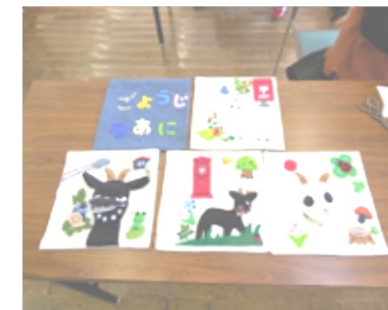
- 日時=11月10日(金)、17日(金)、24日(金)  
各回 10:00~12:00

※初回のみ 9:30~10:00までの30分間 人権講座(身近な人権について)を行います。

- 会場=粕川公民館 膳集会所(粕川町膳219-2)
- 講師=桐生布絵本の会 代表 萩原ひとみ先生
- 費用=1,000円(材料費)※初回到に集金します。
- 定員=20名(先着順)

- ご用意いただくもの=はさみ、縫い針など手芸用具
- お申込み=粕川公民館へ来館  
もしくは電話(285-3311)でお申込みください。

※過年度の作品です!



## 公民館子育て親子支援

### ○「はぴま子育て教室」 参加者募集!

#### ①「ほめトレ入門」

- 日時=10月10日(火)  
10:00~11:00
- 会場=粕川老人福祉センター
- 対象=市内在住の未就学児とその保護者
- 費用=無料
- 定員=5組(先着順)



#### ②「親子で作って楽しく遊ぼう!+ミニ座談会」

- 日時=11月14日(火)  
10:00~11:30
- 会場=粕川老人福祉センター
- 対象=市内在住の未就学児とその保護者
- 費用=無料
- 定員=5組(先着順)
- 持ち物=フェイスタオルなど

☆お申込み=①、②ともに粕川公民館へ電話(285-3311)でお申込みください。



# 特殊詐欺対策!

## ○電話による詐欺対策の支援

高齢者の消費者トラブルは電話勧誘から始まるものが多いと言われております。前橋市では、電話による詐欺などの被害を防ぐための対策を支援しています。

### (1) 電話機等の購入補助

詐欺被害等防止機能が付いた電話機などの購入に補助をします。交付は1世帯1台まで。予算額に達した時点で受付終了します。

対象者：本市に住民登録がある市内在住者で、65歳以上の人

対象機種：次の2つの機能を持つ新品の電話機等  
本体

①電話の着信時に、自動的に電話相手に警告メッセージを発する

### ②通話内容を自動録音する

補助額：購入費(電話機等本体のみ)の半額(上限5,000円、100円未満切り捨て)

申込：必ず購入前に消費生活センターへ電話して仮申請。申請書が郵送で届いたら電話機等を購入し、機能設定後に必要書類を持参。

### (2) 対策装置の貸し出し

固定電話に外付けできる特殊詐欺電話対策装置を先着で1世帯1台まで無償で貸し出し。予定台数に達した時点で受付終了します。

対象者：本市に住民登録がある市内在住者で、65歳以上の人

貸出期間：1年間、希望により延長

申込：センターに電話して仮申請

【お問合せ】消費生活センター

電話：027-898-1756



隣保館

粕川町西田面192-1 ☎ 285-5534 FAX 285-5541

## ○人づくり・まちづくりセミナー2023

### (人権講演会)の開催について

近畿大学名誉教授 奥田均先生を講師にお招きし、『差別問題理解の基礎基本－部差別解消推進法に学ぶ－』をテーマとして人権講演会を開催します。

日時=令和5年11月25日(土)  
午後1時30分～午後3時(開場は午後1時)  
会場=粕川公民館 大ホール  
前橋市粕川町西田面194-4

対象=150人(先着順)  
その他=手話通訳等の何らかの配慮が必要な方は、早めに申し出てください。  
申込=令和5年11月20日(月)までに参加者の住所・氏名・電話番号を電話又はFAXで前橋市隣保館まで

電話 027-285-5534  
FAX 027-285-5541

## ○粕川保育所子育て支援センターの講座

### (会場は前橋市隣保館)

- ①10月11日(水) 育児講座「手形アート」  
第1部午前9時45分～10時45分(親子5組)  
第2部午前11時00分～12時00分(親子5組)
- ②10月12日(木) 育児講座「手形アート」  
第1部午前9時30分～10時30分(親子5組)  
第2部午前10時45分～11時45分(親子5組)
- ③10月19日(木) 育児講座「アロマ体験」  
午前10時30分～11時30分(親子5組)

【お問合せ・お申込み】粕川保育所  
子育て支援センター 電話285-2107



# 粕川の源流域を訪ねて 26

## 粕川の源流域を訪ねて

### 未曾有の大洪水

昭和22年9月15日のカスリーン台風による392.7mmの豪雨により、粕川は増水し、危険な水位を超え、堤防は溢水や決壊を生じ、橋梁の流失や浸水、田畑は土砂で埋った。

### 室沢辺の状況

9月13日粕川は、既往最高水位を突破、粕川に架けられた大胡く神梅線の協和橋は既に流失してしまつた。14日の払暁より粕川河原では巨石の流れる音が高く、あたかも50キロ爆弾が投下されるの如き地響を、連続的に轟かせ、我々の耳をつん裂くかの如き様であった。室沢周辺の降水の動向を考察すると次の如き状況であった。

粕川筋：13日の日没頃より増水が目立ち、14日払暁には、既に警戒水位2メートルを突破し、濁流のおとは風の音に和して、唸りを生じて物凄かった。午後2時過ぎの頃には本川は氾濫し、宇湯の口42番地、大島清司宅附近は冠水し、同氏の妹2名は無残にも水魔に呑まれて行方不明となる。その地点よりおよそ50メートルほどの下流の俗称かさなり石の入植者青柳氏外1戸、合わせて居室2戸が流失した。更に室沢宇安通地先の粕川筋の堤防が決壊し、河原いしさん宅地氾濫冠水した。又室沢宇洞258の石川隣四郎氏の西方より氾濫し、俗称観音山の東の低地に浸水し、山伏川の氾濫せる水と合流し、洞537番地俗称稲荷の森の車の馬を南流し、大胡く神梅線石原591番地付近の県道を貫流し、直径およそ3メートルの深さおおよそ1メートルの大穴を穿ち道路を損壊して山伏川に合流した。室沢を流れる山伏川や佐賀川も増水し氾濫して付近の道路や橋を損壊し、付近の水5町歩を冠水して南流した。(吉田鶴喜氏記)

### 吉沼筋の状況

赤城南面の集中豪雨は、兎川や芯無川を流れ吉沼の取り入れ口である西北口、東北口の2ヶ所を突破して吉沼に流れ込んだ。

この南面一帯の洪水を吉沼は、受け止める力はなかつた。沼はたちまち満水となり、溢水は吉沼南面の堤防を突破して流れ、ナイヤガラの大瀑布もかくやと思われ、状況を呈したという。この状況をしばらくして一大音響と共に、南面堤防は百余米も決壊した。その水は、関谷泰さん東の耕地一帯を押し流して、この辺一帯を一大湖水にしたという。更に湯の窪耕地を押し流して膳に向かい、その本流は、南下して中村に向かった。兎川と佐賀川との窪地を通って吉沼の水が南下した。その後兎川の水が山口要作さんの屋敷に殺到し、そこから向きを東に変えて中寺の堤防を乗り越えて沼に注入した。この大水をなで中寺沼が耐えられよう。一大音響とともに中寺沼の西南部が50メートル決壊したのである。この水が中村の東組一帯に氾濫して東組の部落を襲い悲惨な水害となった。この水は中村で二分し、一部は西に流れて各戸を押し流し、一部は兎川に注ぎ付近一帯を荒らして膳に向かい膳、小林などに被害を与えた。(角田頼彦氏記)

### 粕川筋深津方面の状況

濁流のため女淵の粕川橋などの橋梁が流失する所となり、また不動様の大木を始め雑木や橋梁の流失物などが上毛電鉄の粕川の鉄橋に引つかかり、ために堤防が切れ、東は田面の西原より現在の役場から澱粉工場をのみ、粕川組の北東にて元の粕川に合流せるが粕川組は、全戸が浸水して泥が床上まで積もり目も当てられなかつた。一方西部の濁流は、線路を越して南下し、膳街道上の墓地を総なめにし、石塔の残るもの僅かであった。それにより溜池を全部砂石などで埋め、女淵の堀又木より二つに分かれ一方は桂川に合流、一方は深津の本郷を襲った。そのため本郷では土砂の入らざる家は一軒もなく、井戸も埋まり飲み水に困った。本郷前より大日の田では土砂が多い所では2尺(75糎)以上もたまつた。

又溜池などにおいても大部分の堤防が切れ、それがため各河川は氾濫した。桂川筋においても本屋敷の流失、深津だけでも2戸、かろうじて本屋敷を保ったもの一戸なり、橋梁もほとんどが流失、深津の如きは、18橋あつて残るもの2橋なり、大沢川なども桂川同様被害も大きかつた。(望月次平氏記)

### 主な被害状況

人畜の被害  
畜牛1頭・死者5名・中沢2名・中2名・膳1名  
家屋被害・流失29戸・倒壊46戸・床上床下浸水423戸  
道路60ヶ所決壊・橋梁流失・220ヶ所その他農地の流失、土砂による埋没、農作物等に多大な被害があつた。

「災害は忘れたころやってくる」と言われていますが、関東大震災から100年、浅間山大噴火から240年、カスリーン台風から76年経過したが、こうした災害は二度と起きてほしくないですが、貴重な3氏の手記を参考に災害時への心構えとしたいものである。  
(次号に続く)

前橋市文化財保護指導員  
宮崎高志・記